

## G 臨床実習

### G-1 診療の基本

#### G-1-1) 臨床診断・治療計画

- G-1-1)-① 歯科・口腔疾患を正しく診断し、治療方針・治療計画の立案、予後の推測ができる。
- G-1-1)-② 診断並びに治療方針・治療計画を患者にわかりやすく説明できる。
- G-1-1)-③ 主観的所見、客観的所見、評価、計画<SOAP>による診療録及び指示書を作成できる。
- G-1-1)-④ 患者の訴え、また指導医からの指摘事項も参考に、治療結果を適正に評価できる。

#### G-1-2) 医療安全・感染対策

- G-1-2)-① 医療安全対策(標準予防策(standard precautions)、感染予防、医療機器の操作等を含む)を実践できる。
- G-1-2)-② 一次救命処置<BLS>を実施できる。
- G-1-2)-③ 薬剤耐性<AMR>に配慮した適切な抗菌薬の処方ができる。

### G-2 基本的診察法

- G-2-① 医療面接を実施し、患者と良好なコミュニケーションがとれる。
- G-2-② 全身状態を評価し、顎顔面及び口腔内の診察ができる。
- G-2-③ 診断並びに治療に必要な画像検査及び臨床検査を選択し、実施できる。

### G-3 基本的臨床技能

- G-3-① 局所麻酔(表面麻酔・浸潤麻酔)を実施できる。
- G-3-② 永久歯の単純抜歯を実施できる。
- G-3-③ 軟組織の小手術を実施できる。
- G-3-④ 齲蝕その他の歯の硬組織疾患(象牙質知覚過敏症を含む)の保存修復治療ができる。
- G-3-⑤ 歯髄・根尖性歯周疾患の治療ができる。
- G-3-⑥ 歯周基本治療ができる。
- G-3-⑦ 歯質の欠損に対する歯冠補綴治療ができる。
- G-3-⑧ 歯の欠損に対する補綴治療ができる。
- G-3-⑨ 口腔衛生指導を実施できる。
- G-3-⑩ 歯科疾患を予防するための処置ができる。
- G-3-⑪ 小児に対する歯科予防処置を実施できる。
- G-3-⑫ 模型及び頭部エックス線規格写真等を分析、診断し、歯科矯正治療の計画を立案できる。

### G-4 チーム医療・地域医療

- G-4-① 地域医療・地域保健(在宅医療(訪問歯科診療を含む)、地域包括ケアシステム)を経験する。
- G-4-② 病診連携、病病連携を経験する。
- G-4-③ 多職種連携(歯科衛生士、歯科技工士、医師、薬剤師、看護師、その他の関連職種並びに介護職)によるチーム医療を経験する。

### G-5 患者中心の医療

- G-5-① 根拠に基づいた医療<EBM>、narrative-based medicine <NBM>に基づいた患者中心の医療を実践する。
- G-5-② インフォームド・コンセントを得ることができる。